

Nara Bunkamura Times

・なら文化村タイムズ・創刊号・

vol.1
2022 Spring

道の駅「なら歴史芸術文化村」情報ペーパー

「なぜ？」が芽生える。
「知る」を楽しむ。



なら歴史芸術文化村

なら歴史芸術文化村は、歴史、芸術、食と農など、奈良県の誇る文化に触れ、学び、体験できる施設です。日本で初めてとなる文化財4分野（仏像等彫刻、絵画・書跡等、建造物、考古遺物）の修復作業現場の公開や、国内外から招いたアーティストとの交流、子どもを対象としたアートプログラムなど、文化村ならではの企画を予定しています。さらに、奈良の名品、名産を集めた道の駅として、集いにとぎわいの場でもあります。

奈良県天理市に

開村

2022.3.21 祝
13:00



はじめまして。 道の駅「なら歴史芸術文化村」です。

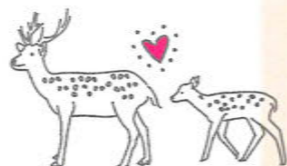
2022年3月、道の駅「なら歴史芸術文化村」が天理市にオープン！奈良県で16番目に登録された道の駅です。全国初の本格的な文化財修復と展示を見学できる施設を中心に、産直野菜売り場や伝統工芸品の展示販売、デジタルサイネージを駆使した観光案内所など、多様な施設が集まっています。世界に誇る文化遺産だけでなく、奈良の食材や農産物、良質な工芸品など、奈良の良いところをぎゅっと集めた道の駅です。

吹き抜けの空間ににぎわいの声が響く、道の駅ならではのショップ・レストランが並んでいます。

交流にぎわい棟

◎文化村 にぎわい市場 農産物直売所 | 9:00~17:00 月曜休

道の駅といえば新鮮な農産物の直売所。柿で有名な奈良県ですが、「大和野菜」と呼ばれる伝統野菜やこだわり野菜もたくさんあります。文化村の産直販売所では、天理市だけでなく、県内各地の新鮮な野菜やくだものが店内いっぱい並びます。経験豊かなスタッフによる、旬の野菜やくだものをテーマにしたフェアの開催も予定しています。豊かな奈良の土地で育まれた自然の恵みをぜひ味わってみてください！



◎奈良名産 レストラン&CAFÉ まるかつ | 9:00~20:00 定休日なし

『奈良名産レストラン&CAFÉ まるかつ』奈良で行列の絶えない大人気のとんかつレストラン。サクッ!ふわっ!とした衣の定番とんかつ定食はもちろん、文化村限定メニュー「大和野菜のせいり蒸し」が新登場！ライトなカフェメニューもご用意しているほか、テイクアウトもご利用いただけます。

まるかつ



定番とんかつ定食



カレーライスコロッケ



文化財修復・展示棟



◎文化村 工芸品館 | 9:00~17:00 月曜休
伝統工芸品展示販売

奈良の地で磨かれ、継承されてきた技術・技法を用いた伝統工芸の数々。奈良が誇る伝統工芸品を一同に集め、展示・販売いたします。併設されたワークスペースでは、職人によるデモンストレーションやワークショップなどもお楽しみいただけます。



文化財修復・展示棟 | 9:00~17:00 月曜休

文化財4分野の修復作業現場を全国で初めて通年で公開する施設。専門職員による解説や案内も行っています。



修理作業を近くで見学しながら解説プログラムを行います。
※要申込(申込方法は、文化村ホームページをご覧ください。)

情報発信棟 | 9:00~17:00 月曜休

大型モニターの並ぶ最新の観光案内所と24時間利用可能なトイレを備えた館。観光案内所にはスタッフが常駐し、利用者のみなさまのお手伝いをいたします。



◎観光案内所



芸術文化体験棟 | 9:00~20:00 月曜休

芸術、伝統芸能などの体験プログラムの実施や、アーティストとの交流プログラムの開催などのほか、可動式272席のホールでの講演会や発表会、多様なセミナールームでの会議や講座の開催など、観る・聴く・体験する・表現する等、さまざまな活用が可能な施設です。

◎貸室



◎ホール



OPENing event

2022年
3月21日(月・祝)～27日(日)

◎申し込みはすべて先着順です。お申し込みいただいた時点で定員となっている場合があります。
◎イベントの詳細のご案内は、「なら歴史芸術文化村」ホームページ
(<https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>)をご覧ください。
◎コロナウイルスの感染拡大状況により、すべてのプログラムにおいて、内容の変更、取りやめとなる場合があります。

※出演順等の構成は変更となる場合があります。

3月21日(月・祝)
9:15～11:30

オープニングセレモニー ※web配信のみ

- ◆ 開村記念セレモニー
 - ◆ 開村記念イベント
- ※ ダンスパフォーマンス： ケント・モリ
※ シンポジウム：「奈良発 文化の力」

青柳 正規(奈良県文化政策顧問) 絹谷 幸二(文化勲章受章作家)
荒井 正吾(奈良県知事) 太下 義之(同志社大学教授)



3月22日(火)
13:30～15:00

「語る文化村」 ※要申込・参加料無料 定員各回40名(現地参加) ※web配信あり

episode 1 「近世大和の美術工芸」 岡本 彰夫(奈良県立大学客員教授)



3月23日(水)
13:30～15:00

episode 2 「異質なもの同士をつなぐアート之力」 西尾 美也(奈良県立大学准教授)



Photo by
Keichi Sakakura

3月24日(木)
13:30～15:00

episode 3 「考古学の魅力～^{そのうち}杣之内火葬墓の謎にせまる」 桑原 久男(天理大学教授)



3月25日(金)
13:30～15:00

episode 4 「レヅジョ・エミリア・アプローチとは？」 永瀨 泰一郎(畿央大学准教授)



3月26日(土)
13:30～16:00
※web配信あり

クリエイティブ in 文化村 vol.1 ※要申込・参加料無料

- ◆ トークセッション 「歴史とアートの融合」
三瀬 夏之助(東北芸術工科大学教授) × 岡田 靖(東京藝術大学准教授)



- ◆ ステージパフォーマンス 小川 響子(ヴァイオリン)



Photo by
Peter Adamik

3月27日(日)
16:00～17:30
※web配信あり

クリエイティブ in 文化村 vol.2 ※要申込・参加料無料

- ◆ トークセッション 高谷 史郎(ダムタイプ) × 真鍋 大度(ライゾマティクス)



Photo by
Akinori Ito

- ◆ ステージパフォーマンス 銚久 奈緒美(大駱駝艦)



文化財修復・展示棟

- ◆ 考古遺物、建造物、絵画・書籍等、仏像等彫刻の4分野の修復公開 ※見学無料
- ◆ ナビゲーターによる解説ツアーの実施 ※要申込
- ◆ 開村記念特別展 ※鑑賞無料
「やまのべの文化財—未来に伝える、わたしたちの至宝—」

芸術文化体験棟

- ◆ アーティストの作品展示 ※鑑賞無料
土佐 尚子(弥勒と声聞・弥勒テーブル)
黒田 大スケ
- ◆ 幼児向けアートプログラム ※要申込



編集後記

お待たせいたしました。ついに、「なら歴史芸術文化村」が開村しました。文化財好きな方、仏像マニアの方、道の駅ファンの方、いろいろな方の「好き」にお応えできる場所になれるよう、楽しい村をつくっていききたいと思います。全国どこにもない、個性豊かな道の駅です。これからどうぞよろしくお願いたします。

JR・近鉄天理駅よりシャトルバス(有料・直行)
または、奈良交通バス「勾田」下車 徒歩15分

◎駐車場について

なら歴史芸術文化村施設内の駐車場には限りがあります。満車となった場合は、幾坂池南側の天理市観光駐車場をご利用ください。(文化村への遊歩道があります)



©NARA pref.



なら歴史芸術文化村

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町 437-3
TEL 0743-86-4420(管理事務所) 0743-86-4430(観覧案内所)
WEB <https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>

- 月曜休館 ※レストランは除く。※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館となります。
- 年末年始は、休館。
- 開館時間は、ウェブサイトをご確認ください。